

就職関連ビジネスに注意！

就職氷河期といわれるようになって以来、毎年「自己啓発セミナー」と言われるものについての相談が寄せられます。それらはいくつかの業者（団体）により行われているようです。概ねその内容はいくつかのステップを経て、受講者の自己分析を進め自己表現力などを向上させるため様々な方法で指導をするというもので、一見すると問題とは思われません。

しかし、中には1度目の参加では数万円程度の受講料だったものが次のステップに進むと数十万円を請求された上、参加を半ば義務づけられ解約を申し出ても拒否されたり、自分の友人や後輩などをセミナーに勧誘することをプログラムの一環とするなどの事例が報告されています。実際、相談に来る学生は親しい友人や先輩からの誘いで最初は気軽に参加してるケースが多くみられます。それだけにセミナーの内容や運営に疑問を感じたときには、勧誘した友人や先輩などだけでなく周囲の人間に対して非常に不信感を覚えるようになってしまうこともあるようです。

同様に語学学校や各種資格試験予備校などから「就職に有利」などと各種講座の受講を電話で勧誘され、「説明だけでも」と言われて学校に行ってみると、その場で数十万円の契約書を提示され強引に契約を迫られるなどの例もあるようです。

自己啓発セミナーにしる各種講座にしる、参加する自分自身がその成果に満足できるものであれば問題となるものではないと思いますが、就職に関連づけて不安な心理状態につけ入るような形で高額な受講料をとるようなビジネスには十分に注意が必要です。

また最近、就職部の名を語って進路先を電話で調査したり、「就職情報を送付する」といって本人だけでなく、ゼミやサークルの名簿の提供を求めるような業者もあるようです。就職部はこのような調査は文書で行うことにしていますし、第三者の個人情報提供を求めるというのは非常識です。不審な問い合わせには即答するのではなく、連絡先を聞いて折り返し連絡することを伝えるというような対応をとるなど、個人情報の管理には十分に気を配ってください。

このような事例だけでなく就職や進路などと関連づけたビジネスが非常に多くなっています。そのようなものについては内容を検討し、本当に自分にとって必要なものかをよく考え、何か疑問や不安があれば、早めに就職部に相談に来るようにしてください。

就職部 就職課・理工学部就職課